

# 目指そう!

## ごみの減量化・リサイクル率アップ!

市では、平成 22 年 4 月に「ごみ減量化等に向けた行動計画」を策定し、ごみの減量化とリサイクル率の向上へ向けて、具体的な目標値を設定しています。

平成 24 年度までに・・・

**ごみ排出量 25,190トンまで削減!**

**リサイクル率 18.9%以上に向上!**

本計画に取り組む上で、十和田市のごみ排出状況についてお知らせします。

### ごみの排出量は減少傾向!

市の平成 21 年度のごみの排出量は約 25,228 トン。これは、市民 1 人当たり年間約 380 キログラム (1 日当たり 1,041 グラム) のごみを排出していることとなります。平成 20 年度と比べると、総量で約 513 トン、1 人 1 日当たり約 12 グラムの減量となりました。

目標達成までには年間約 38 トンの削減が必要です。

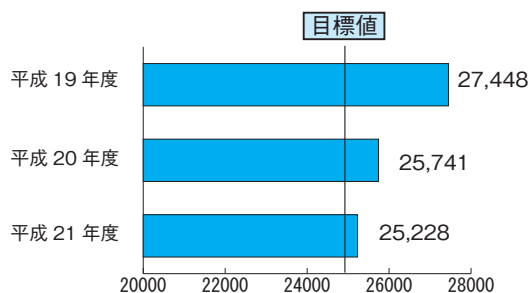
### リサイクル率は低下傾向

市の平成 20 年度のリサイクル率は 11.8% で、平成 18 年度から、低下傾向にあります。全国平均の 20.3% と比べると本市のリサイクル率が低いことが分かります。

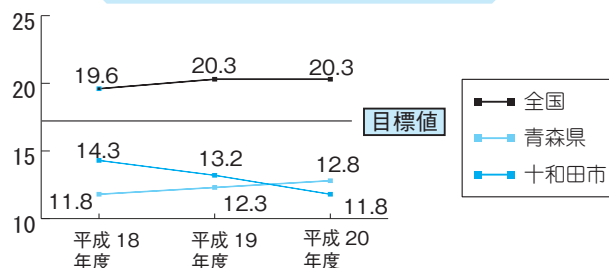
目標達成までには 7.1% 以上の向上が必要です。

燃えるごみの中には約半分の資源ごみが混入していますので、徹底した分別をお願いします。

年度別ごみ総排出量 (単位: トン)



リサイクル率推移 (単位: %)

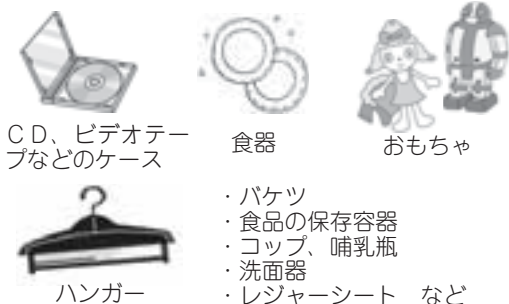


### 「容器包装以外のプラスチック製品」や「汚れの落ちないプラスチック製容器包装」は『燃えるごみ』へ

最近、プラスチック製のおもちゃ、バケツなどの「容器包装以外のプラスチック製品」を「資源ごみ」として出して、分別不十分によりごみ収集場所へ残される例が、非常に多く目立ちます。容器包装以外のプラスチック製品については、「燃えるごみ」に出してください。

また、食用油・歯磨きチューブ・マヨネーズなどのプラスチック製容器包装は、水洗いしてもなかなか汚れが落ちません。汚れが付着していると、資源にならないどころか、せっかくきれいに出した資源ごみにも汚れが移り、リサイクルできなくなります。水洗いしても「汚れの落ちないプラスチック製容器包装」は、燃えるごみに出してください。

#### 【容器包装以外のプラスチック製品例】



#### 【汚れの落ちないプラスチック製容器包装例】



燃えるごみ  
に出してく  
ださい。

問い合わせ先 生活環境課環境衛生係 (☎ 5111 内線 225)